

大分県中津市の土砂災害について(第1報)

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	4月11日	6:50	警戒体制
九州地方整備局	4月11日	6:50	警戒体制
国土地理院	4月11日	6:50	注意体制
国土技術政策総合研究所	4月11日	6:50	警戒体制
気象庁	4月11日	8:00	警戒体制

2 土砂災害の概要等

○災害の概要

- (1)発生日時 平成30年4月11日(水)未明(※参考 3:48現地消防覚知)
- (2)発生場所 大分県中津市耶馬溪町大字金吉3929番地付近
(被災箇所は一級河川山国川右支川金吉川沿いで、土砂災害危険箇所に指定)
- (3)災害規模 幅約200メートル、高さ約150メートルが土砂崩れ(警察庁9:00)
被災箇所付近の市道が通行止め(中津市HP 8:52)
金吉川へ土砂流入が認められるが治水上の問題はなし

- (4)避難状況 被災対象地域に避難勧告発令(8世帯19名)

○大分県の気象概要(気象庁)

- ・11日は、高気圧に覆われて朝と夜は晴れるが、前線や湿った空気の影響で日中を中心に曇りとなり、昼前から夕方は雨や雷雨となる所がある
- ・12日は、高気圧に覆われて概ね晴れ

3 人的・物的被害の状況

- ・6人の安否が不明(警察庁9:00)
- ・家屋4軒全壊(消防庁7:40)

4 国土交通省の対応状況

○リエゾン派遣

大分県本庁2名(8:00着)、大分県中津土木3名(8:15着)、中津市3名(6:50着)

○ホットライン 山国川河川事務所長等より中津市長にホットライン

○防災ヘリ はるかぜ号(九州) 9:30福岡空港離陸、9:45現地付近到着

○テックフォース等

- ・Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)1台 9:39現地到着
- ・衛星通信車1台 10:00現地到着予定
- ・照明車2台、無人バックホウ2台、ロボQ(バックホウ用簡易遠隔操縦装置)1台派遣中
- ・ドローン調査 九州地整より職員3人派遣中
- ・国総研(2名)及び土研(3名)より専門家派遣中(15:30福岡空港到着予定)
- ・TECドクター(3名)派遣中(13:50到着予定)

○その他

- ・国交省及び大分県から大分県建設業協会に応急対応のためバックホウ派遣要請、8:30に3台が到着、さらに4台の追加手配中(※現地では人命救助優先のため人力による撤去作業が進められており、バックホウは待機中)

問合せ先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 伊藤 代表:03-5253-8111 内線35-822 直通:03-5253-8461
--